

令和4年度 富山県指定管理鳥獣捕獲等事業

基本評価シート（イノシシ）

（富山県生活環境文化部自然保護課）

基本評価シート（イノシシ）

1. 事業の基本情報

事業名（※1）	令和4年度指定管理鳥獣捕獲等事業（直営）		
	令和4年度富山県指定管理鳥獣捕獲等業務（捕獲等）委託		
	令和4年度富山県指定管理鳥獣捕獲等業務（計画策定・効率的捕獲促進等）委託		
	令和4年度イノシシ個体数推定業務		
都道府県名	富山県	担当者部・係名	野生生物係
担当者名	松本	担当者連絡先	076-444-3397
捕獲実施事業者	富山県	予算額（※2）	69,748,000円
	（一社）富山県猟友会 （公財）富山県民福祉公園 （認定を受けている ・受けていない）	予算額の内捕獲に要する経費（※3）	35,881,600円

（※1） 交付金を用いて実施した事業名を記入。複数ある場合は、事業件名ごとに記入。

（※2） 予算額は、交付金の対象となる指定管理鳥獣捕獲等事業の全体予算を記入する。

（※3） 予算額の内、捕獲に要する経費は、平成28年度から適用される交付金所要額調書様式1-2「2指定管理鳥獣の捕獲等」の内訳を記入。その他にも、捕獲に要する経費がある場合は、別途加算する。

○令和4年度における生息等の状況及びこれまでの個体群管理の取組み

〈指定管理鳥獣捕獲等事業の実績〉

事業目標 （目標頭数などの数値目標）	実施結果	
	捕獲頭数	目標達成率
500頭	224頭	44.8%

〈生息等の状況及びその他の捕獲実績〉

推定生息頭数	特定計画管理目標	目標生息頭数
10,081頭（R3年度末）	9,350頭（R4）	2,600頭程度 （令和5年度末）
狩猟捕獲数	許可捕獲数（有害）	許可捕獲数（個体数調整）
（集計中）頭	一頭	4,192頭

○これまでの個体群管理の取組み（都道府県単独事業）

市町村が実施する個体数調整捕獲の報償金に7,000円/頭を上乗せ。

2. 令和4年度指定管理鳥獣捕獲等事業の実施概要

項目	概要
事業背景・目的	<ul style="list-style-type: none"> 目撃情報が多く生息密度が上昇しており、かつ捕獲の要望が高い地域においてイノシシの捕獲等を実施し、管理計画の目標の達成を図るとともに新たな捕獲手法の開発・普及を行う。 ※特定計画の中での指定管理鳥獣捕獲等事業の位置づけも記載する。
※事業実施目的に最も近いものを1つ選択	<input type="checkbox"/> 特定計画の管理目標に不足する捕獲数を高密度地域で上乘せした。 <input type="checkbox"/> 分布拡大防止を目的として生息域の外縁で捕獲を実施した。 <input checked="" type="checkbox"/> 効果的な捕獲手法の開発を行なった。
人材育成の観点	<input checked="" type="checkbox"/> 人材を育成するための配慮、取組がなされている。
実施期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
実施区域	目撃情報が多く生息密度が上昇しつつある黒部市区域、富山市区域、高岡市区域、砺波市区域、南砺市区域、氷見市区域、小矢部市区域 ※1：実施区域の特徴も記入 ※2：事業計画の地図がある場合は、図面を添付（別紙 図1）
関係機関との協力	・富山県指定管理鳥獣捕獲等協議会を設置し、市町村と連携
事業の捕獲目標	(44.8%達成) = (224 実績値) / (500 目標値)
捕獲手法	【銃猟】 <input type="checkbox"/> 誘引狙撃 <input checked="" type="checkbox"/> 巻き狩り <input type="checkbox"/> 忍び猟 <input type="checkbox"/> モバイルカリング <input type="checkbox"/> 夜間銃猟 <input type="checkbox"/> その他 【わな猟】 <input checked="" type="checkbox"/> くくりわな <input checked="" type="checkbox"/> 箱わな <input checked="" type="checkbox"/> 囲いわな <input checked="" type="checkbox"/> その他（誘導ネット＋くくりわな） ※1：各種猟法の定義は「5. 各種猟法の定義」参照、※2：複数チェック可
捕獲個体の確認方法 ※複数チェック可	<input checked="" type="checkbox"/> 個体の身体の一部（頭骨、耳、尾など） <input checked="" type="checkbox"/> 写真（詳細を記載：日付け、場所等の看板） <input type="checkbox"/> その他（ ）
捕獲個体の処分 ※複数チェック可	捕獲個体の処分について <input type="checkbox"/> 全て焼却又は埋設を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 一部、食肉等への活用を行っている。 <input type="checkbox"/> 一部、放置を認めている。
環境への影響への配慮	わなによる錯誤捕獲について <input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の情報を収集している。 <input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の実態は不明である。 わなによる錯誤捕獲の未然防止について <input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策をしている。 （内容：カメラで事前調査し、わなを移動・不稼働にする） <input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策はしていない。 鳥類の鉛中毒等について <input checked="" type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例がない。 <input type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例が確認されている。 鉛製銃弾について <input type="checkbox"/> 全て鉛製銃弾を使用している。 <input checked="" type="checkbox"/> 一部、非鉛製銃弾を使用している。 <input type="checkbox"/> 全て非鉛製銃弾を使用している。
安全管理の体制	<ul style="list-style-type: none"> 緊急連絡簿の作成 救急救命法の安全講習開催 国主催研修の受講 「くくりわなによるイノシシ等の捕獲安全管理マニュアル」（以下、「マニュアル」という。）の作成
捕獲従事者の体制	【雇用体制】 捕獲従事者数：164人 （内訳）・正規雇用者：1人、期間雇用者：1人、日当制：162人

3. 令和4年度指定管理鳥獣捕獲等事業の評価

○指定管理鳥獣捕獲等事業の達成状況の評価について

1. 捕獲に関する評価及び改善点※	
【目標達成】	評価：未達成
	改善点： ・CSF（豚熱）や堅果類の凶作の影響等も見定めながら、調査を継続し、わなの設置位置の変更などにより、より効率・効果的な捕獲方法を実行する。
【実施期間】	評価：達成 ・計画どおりの期間で実施した。
	改善点：－
【実施区域】	評価：達成 ・計画どおりの区域で実施した
	改善点：－
【捕獲手法】	評価：達成 ・計画どおりの手法で実施した
	改善点：－
2. 体制整備に関する評価及び改善点	
【実施体制】	評価：達成 ・計画どおりの体制で実施した
	改善点：－
【個体処分】	評価：達成 ・計画どおりの処分で実施した
	改善点：－
【環境配慮】	評価：達成
	改善点：－
【安全管理】	評価：達成 ・計画どおりの安全管理を実施した。
	改善点：－
3. その他の事項に関する評価及び改善点	
評価：達成 ・さらに従事者に対し積極的に研修を受講させ、能力向上に努める。	

4. 全体評価：ほぼ達成

・さらに総合戦略的な捕獲とするため、下記項目についても評価する。

①担い手育成（安全、確実及び継続的な捕獲のため）

評価：達成

・新規の捕獲専門チームの立ち上げの支援

改善点：捕獲従事者のさらなる育成

②調査（効率的・効果的な捕獲の検討のため）

評価：達成

・自動撮影カメラによる撮影頻度算出

改善点：GPS 首輪の装着後の捕獲個体の放獣手法の確立

③予算確保（継続的な捕獲のため）

評価：達成

・経費の確保、労力と経費のコスト記録

改善点：必要経費の算出及び確保、歩掛り調査の実施

評価基準

- ・達成 : 目標又は進捗率 100%以上
(目標どおり若しくは目標以上の成果をあげた)
- ・ほぼ達成 : 目標及び進捗率 80%以上
(量的・形式的には達成しているが、質・精度にやや問題がある)
- ・未達成 : 目標及び進捗率 80%未満
(量的・形式的に達成していない)

※「改善点」の欄には、評価結果を次期の指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画にどう反映するか等について記入する。

○第二種特定鳥獣管理計画の目標に対する、本事業の寄与状況について

第二種特定鳥獣管理計画の令和4年度の年間捕獲目標 9,350 頭であり、有害捕獲を含めた全体の捕獲実績は 4,192 頭であり、目標の 44.8%であり、達成できなかった。

また、そのうち本事業の捕獲目標は 500 頭であり、実績は 224 頭だったことから、こちらも目標の 44.8%であり、全体の捕獲数にある程度の寄与はあるものの、達成できなかった。

令和2年度以降は、豚熱等の影響により生息数が減少したと考えられ、捕獲数についてもそれまでの半分程度となり、目標を達成できていない状況が続いている。ただし、近年の捕獲数、推定個体数は増加傾向となっていることから、引き続き捕獲を強化していく必要がある。

4. 必須となる記録項目

(1) データの整備状況

ア) 基礎となる記録項目の整備状況

指定管理鳥獣捕獲等事業において整備している情報の項目にチェックをつける。

項目	整備状況	備考
①捕獲数・目撃数・捕獲努力量等の位置情報	<input checked="" type="checkbox"/> 行政区域（都道府県・市町村）ごと <input checked="" type="checkbox"/> 事業区域ごと <input checked="" type="checkbox"/> 5 km メッシュ <input type="checkbox"/> 1 km メッシュ <input type="checkbox"/> 捕獲地点（緯度経度） <input type="checkbox"/> 捕獲等に関する位置を記録していない	
②捕獲数	<input checked="" type="checkbox"/> 捕獲した個体の総数 <input checked="" type="checkbox"/> 雌雄の別 <input checked="" type="checkbox"/> 幼獣・成獣の別 <input type="checkbox"/> その他捕獲した個体に関する情報 （ 歯列、頭胴長、体高、尾長、首囲 ）	
③目撃数	<input checked="" type="checkbox"/> 作業の従事者が目撃した個体の総数	
④捕獲努力量	<input checked="" type="checkbox"/> 銃猟：のべ作業人日数※ <input checked="" type="checkbox"/> わな猟：わな稼働日数 （わな稼働日数＝わな基数×稼働日数）	

※のべ作業人日：捕獲作業期間中に捕獲に従事した作業人数の合計。事前調査や下見に費やした作業の人日数は除く。

イ) 捕獲に関する概況地図の作成の可否

	作成できる概況図（地図）※についてチェック
捕獲位置の地図	<input checked="" type="checkbox"/> 5 km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1 km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> 捕獲位置の地図を作成できない
CPUE の地図	<input checked="" type="checkbox"/> 5 km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1 km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> CPUE の地図を作成できない
SPUE の地図	<input checked="" type="checkbox"/> 5 km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1 km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> SPUE の地図を作成できない
概況図を作成する上での課題	・くくりわな捕獲の場合、設置場所を変更することがあり、1 km メッシュ毎の稼働日数や捕獲数のデータ管理が煩雑を極める。

※概況図は原則として添付する。添付できない場合は「作成できない」をチェックする。

(2) 実施結果（必須となる記録項目）

ア) 捕獲努力量に関する事項

①銃器による捕獲

外業の人日数総数※1： 434 人日

事前調査人日数概数※2： 51 人日

出猟（捕獲作業）人日数： 383 人日

項目	令和 4 年 (事業年度の値)	令和 3 年 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量（銃猟） のべ人日数	434 人日	264 人日	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:事前調査人日数概数と出猟（捕獲作業）日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

②わなによる捕獲

外業の人日数総数※1： 5,615 人日

事前調査人日数概数※2： 125 人日

出猟（捕獲作業）人日数： 5,490 人日

項目	令和 4 年 (事業年度の 値)	令和 3 年 (前年度の 値)	増減の傾向
捕獲努力量（わな猟） わなの稼働総数(わな基×日数)	55,918 基日	56,066 基日	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少

※1:事前調査人日数概数と出猟（捕獲作業）人日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

イ) 捕獲に関する結果

①銃器による捕獲

項目	令和 4 年 (事業年度の値)	令和 3 年 (前年度の値)	増減の傾向
① 捕獲数	8 頭	50 頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
② 目撃数	47 頭	52 頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
③雌雄比 (雌捕獲数/全捕獲数)	0.25 (2/8)	0.76 (38/50)	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
④幼獣・成獣比 (幼獣数/全捕獲数)	0 (0/8)	0.44 (22/50)	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少

令和4年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別（銃器）の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	作業人日数※1	CPUE※2	SPUE※3
<input type="checkbox"/> 誘引狙撃	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 巻き狩り	8 頭	434 人日	0.018 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少	0.108 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 忍び猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> モバイルカリング	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 夜間銃猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1：作業日数には捕獲を実施していない誘引期間は含まない。

※2：CPUE＝捕獲数／のべ人日数

※3：SPUE＝目撃数／のべ人日数

※CPUE、SPUE は前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

③ わなによる捕獲

項目	令和 4 年 (事業年度の値)	令和 3 年 (事業年度の値)	増減の傾向
①捕獲数	216 頭	203 頭	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
②雌雄比 (雌捕獲数/全捕獲数)	0.44 (96/216)	0.52 (105/203)	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
③幼獣・成獣比 (幼獣数/全捕獲数)	0.42 (91/216)	0.57 (116/203)	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少

令和 4 年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別（わな）の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	わな稼働総数 ^{※1}	CPUE ^{※2}
<input checked="" type="checkbox"/> くくりわな	172 頭	53,467 基日	0.32 頭/基日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 箱わな	2 頭	127 基日	1.57 頭/基日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 囲いわな	41 頭	2,034 基日	2.02 頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> その他 (誘導ネット+くくりわな)	1 頭	290 基日	0 頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少

※1:わな稼働総数には捕獲を実施していない誘因期間は含まない。

※2:CPUE=捕獲数/わな稼働日数×100

※CPUE、SPUE は前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

エ) 捕獲個体の適切な処理

処理にかかる人工概数： 2 人・時間

処理した個体のうち、食肉等への活用した個体の数量概数：45 個体

・適正な捕獲が実施されたかを確認する手法 写真と尾を確認

5. 各種猟法の定義

捕獲手法は、地域により様々なものが想定されることから、下記の定義は本評価シートでの暫定的なものです。

誘引狙撃	餌等により、対象種を誘引し、所定の位置から銃器により捕獲等する猟法。
巻き狩り	犬や勢子により追い出した対象種を、所定の位置で待機する射手が銃器で捕獲等する猟法。
忍び猟	単独の射手が徒歩で対象種を追跡して、射撃可能な地点で銃器により捕獲等する猟法。
車両を用いたモバイルカリング	所定の巡回ルートを車両で移動し、射撃可能な位置の対象種を銃器により捕獲等する猟法。
夜間銃猟	法律上必要な手続を全て完了した上で、日出前若しくは日没後において銃器を使用した鳥獣の捕獲等。

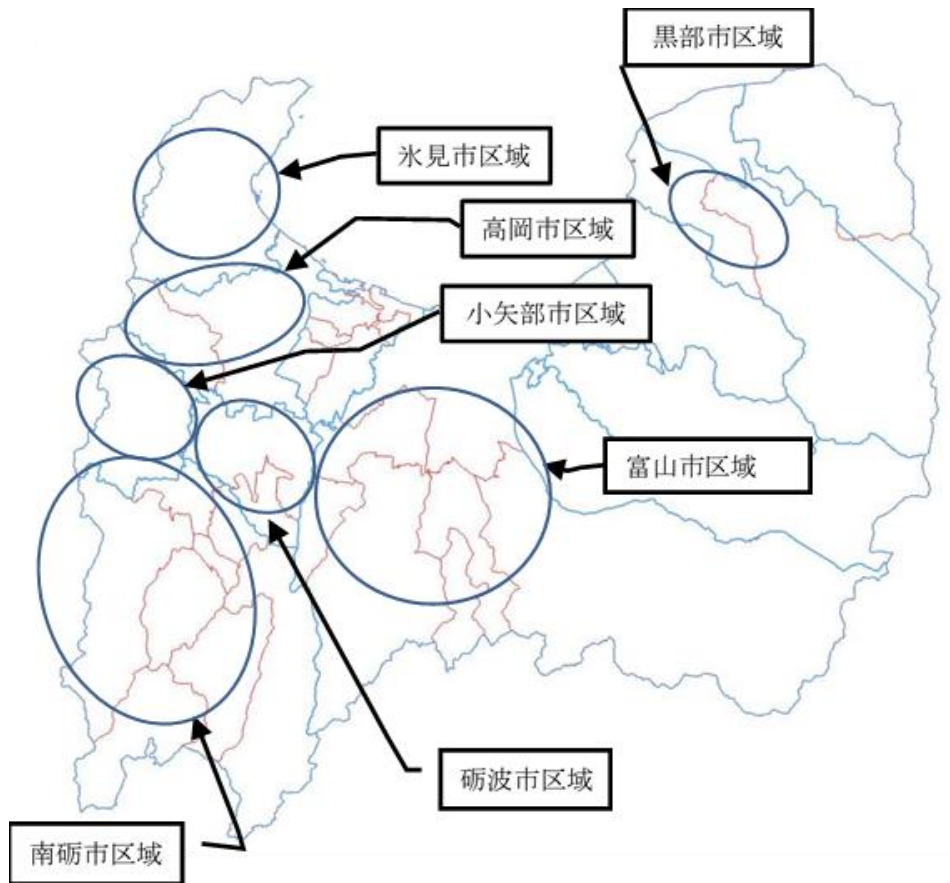


図1 指定管理鳥獣（イノシシ）捕獲等事業実施地域

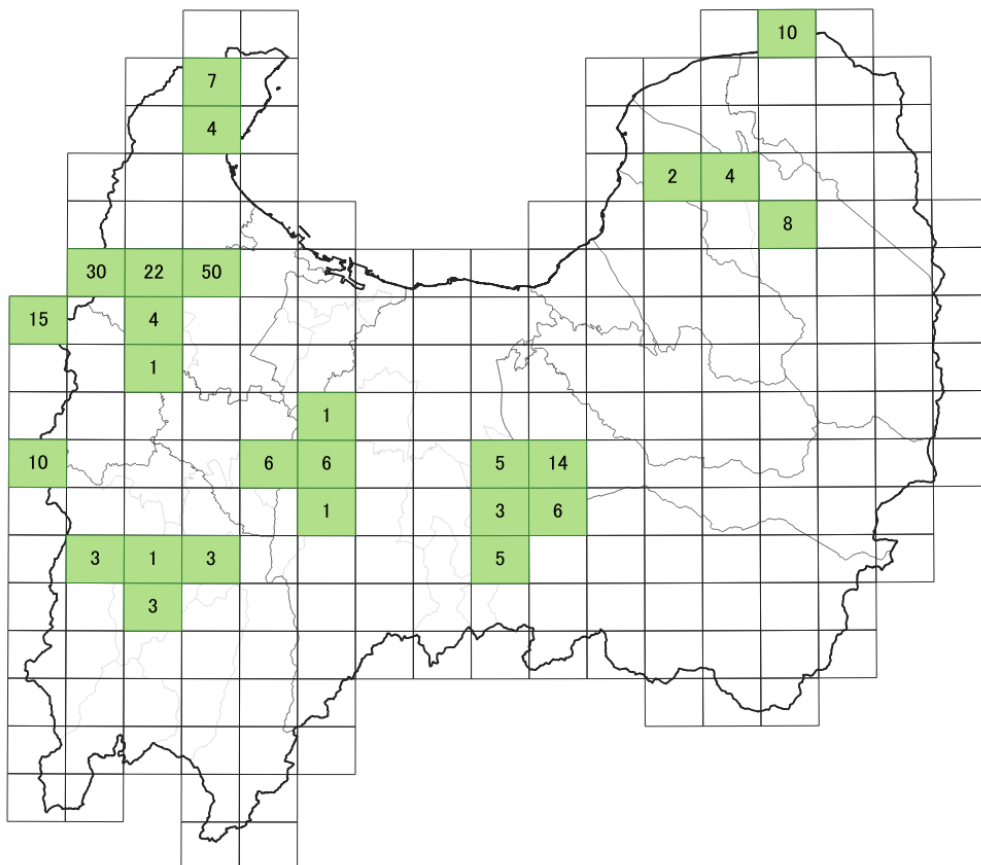


図2 イノシシの捕獲地点 5 kmメッシュ (頭数) 【銃+わな】

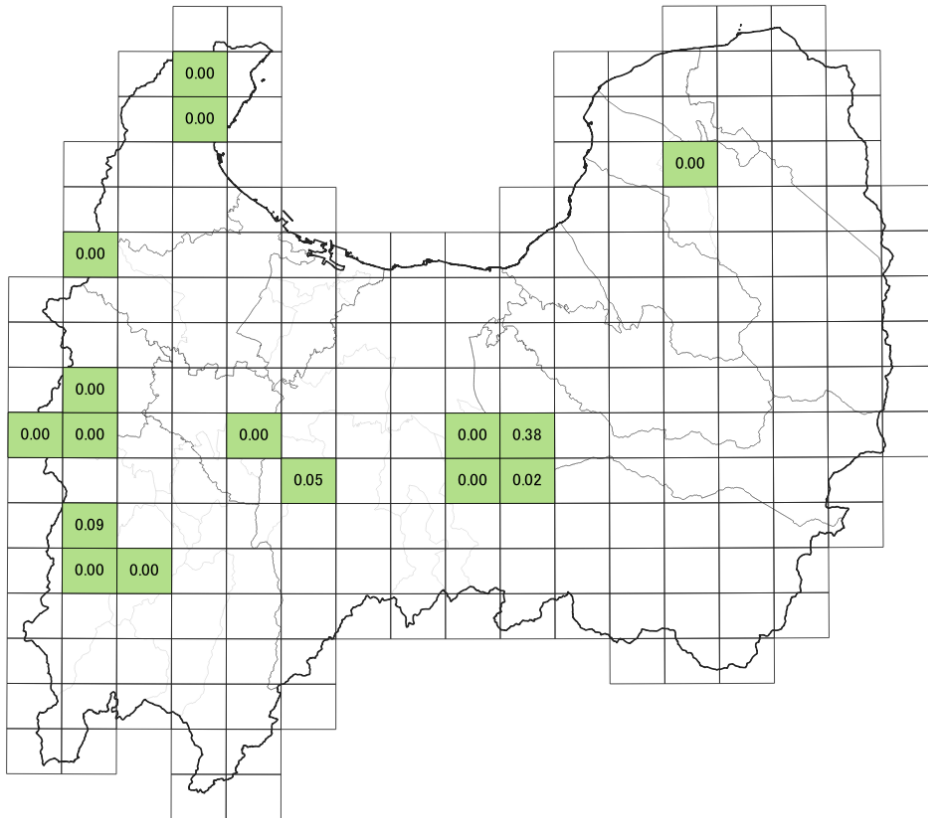


図3 イノシシのCPUE 5 kmメッシュ【銃】

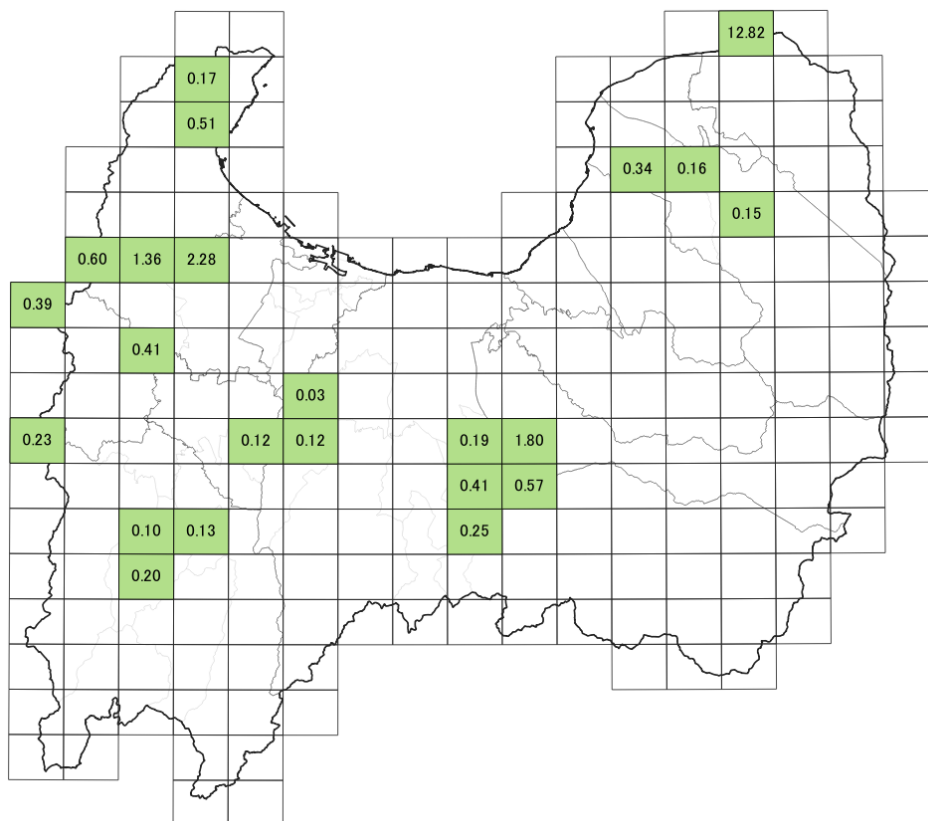


図4 イノシシのCPUE 5 kmメッシュ【わな】

